

令和5年度 第1回 佐久市立近代美術館協議会 次第

日 時 令和5年8月2日(水) 15:30～17:00
場 所 佐久市立近代美術館 視聴覚室

1 開 会

2 あいさつ

3 会長・会長職務代理選出

4 会議事項 (15:50～16:55)

- (1) 令和4年度事業報告について (10分)
- (2) 令和6年度以降の事業について (5分)
- (3) 佐久市立近代美術館のビジョンについて (40分)
- (4) その他 (10分)

ア 報告事項

- ・コレクション展「ゆるふわ 面白アートの世界へようこそ」
対話型鑑賞実施結果について

イ 連絡事項

- ・第2回協議会の日程について

5 閉 会

令和4年度 近代美術館 事業報告

1 事業方針

美術文化振興のため、収蔵する美術品の保存管理を行って次世代に継承し、いつでも地域住民が美術鑑賞できるように展覧会等事業を行う。

地域住民が美術に親しみ、美術に関心を高める機会とするため、公募展・講演会・講習会等の事業を行う。

2 収蔵資料の状況

(点)

分野	日本画	油彩画	水彩画	素描	版画	彫刻	工芸	書	その他	二次資料	計
点数	870	943	68	275	240	169	232	453	129	37	3,416

(令和5年3月31日現在)

※令和4年度新収蔵資料 24点 (日本画2点、油彩画6点、工芸2点、書14点)

3 観覧者人数及び観覧料等収入の状況

(1) 観覧者数

	観覧者数	開館日数	観覧者数/日	対前年度比増減率
令和元年度	11,096人	181日	61.3人	
令和2年度	5,899人	171日	34.5人	56.2%
令和3年度	9,789人	211日	46.3人	134.2%
令和4年度目標	10,000人	184日	54.3人	117.2%
令和4年度結果	7,737人	184日	42.0人	90.7%

※令和2年度以降の観覧者数は展覧会を鑑賞しなかった入館者を含む

※令和3年度は令和2年度事業の第35回佐久平の美術展観覧者数を含む

(2) 観覧料等収入

	観覧料	図録等取扱費
令和元年度	1,721,110円	182,010円
令和2年度	369,350円	150,975円
令和3年度	20,940円	200,704円
令和4年度	874,510円	267,468円

4 事業の概要

(1) 開館日数 184日 (令和3年度211日)

※5月9日(月)～7月15日(金) 外壁工事等のため休館

(2) 開館時間 9:30～17:00

(3) 観覧料 令和2年度から引き続き、令和4年5月8日(日)まで観覧無料を試行 7月16日(土)から18歳未満及び高校生以下観覧無料を試行

(4) 開催展覧会

展覧会名	内 容	会 期	開館 (日)	観覧者 (人)
自然と美術 武者小路実篤から現代美術まで (目標観覧者数:1,845人)	【コレクション展】	4/1(金) —5/8(日)	34	772
【企画展】 長野県立美術館交流名品展 佐久からひろがる 信州の近現代美術 (目標観覧者数:2,061人)	佐久市出身の岡村政子、川村吾蔵、神津港人の作品を軸に、長野県立美術館が所蔵する近現代日本美術の名品を展示した。	7/16(土) —8/28(日)	38	1,084
【企画展】 並木功展 一期一会 同時開催 武論尊 100 時間漫画塾第 4 期生卒塾作品展 日本画繡彩会展 (目標観覧者数:2,331人)	「一期一会」を大切に人物や自然と向き合ってきた佐久市出身在住の日本画家、並木功の画業 40 年余の作品の展示を行った。	9/17(土) —11/6(日)	43	1,793
第 11 回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展 (目標観覧者数:1,035人)	(文化振興課所管事業)	11/19(土) —12/11(日)	19	1,151
第 37 回佐久平の美術展 同時開催 佐久平の美術展 第 36 回受賞者展 (目標観覧者数:1,089人)	地域の美術愛好家対象の 公募展	1/7(土) —1/29(日)	20	799
第 18 回佐久市児童生徒美術展 同時開催 第 18 回佐久市児童生徒写生大会作品展 第 2 回パラボラアンテナアートコンテスト作品展 (移住交流推進課所管事業) 佐久市立近代美術館友の会作品展 (目標観覧者数:712人)	令和 4 年度中に市内小中学校で児童生徒が制作した作品の選抜展。「佐久市 日向裕・綾 美術振興基金」充当事業、	2/11(土) —2/26(日)	13	1,303
「おはなし」をつくる 物語・伝説・神話の美術 (目標観覧者数:927人)	【コレクション展】	3/11(土) —3/31(金)	17	363
			184	7,265

(5) 開催企画展 (再掲)

①長野県立美術館交流名品展 佐久からひろがる 信州の近現代美術

ア 会期 令和4年7月16日(土)～8月28日(日) 開館日数38日

イ 観覧料 一般:600(500)円、学生410(310)円

()内は20名以上の団体料金

ウ 観覧者数(区分別の人数)

	人数	割合
一般	1,008人	93.0%
高校・大学生	21人	1.9%
小・中学生	38人	3.5%
就学前児童	17人	1.6%
計	1,084人	100.0%

エ 観覧者アンケートの結果(回収アンケート数44人)

	回答数	割合
とても良い	30人	68.2%
良い	8人	18.2%
普通	2人	4.5%
あまり良くない	1人	2.3%
良くない	1人	—
(記入無し)	3人	6.8%
計	44人	100%

オ 企画展関連イベント等

(ア) 長野県立美術館長講演会

・開催日時 7月17日(日) 14:00～15:30

・参加人数 28人

(イ) アートをしゃべってみませんか?

・開催日時 7月24日(日) (2回開催)

<10:00～11:30>

・参加人数 4人

<13:00～14:30>

・参加人数 3人

(ウ) 県立美術館学芸員によるギャラリートーク

・開催日時 7月30日(土) 14:00～14:45

・参加人数 4人

・開催日時 8月20日(土) 14:00～14:45

・参加人数 5人

②並木功展 一期一会

ア 会期 令和4年9月17日(土)～11月6日(日) 開館日数 43日

イ 観覧料 一般：600(500)円、学生 410(310)円

()内は20名以上の団体料金

ウ 観覧者数(区分別の人数)

	人数	割合
一般	1,348人	75.2%
高校・大学生	74人	4.1%
小・中学生	353人	19.7%
就学前児童	18人	1.0%
計	1,793人	100.0%

エ 観覧者アンケートの結果(回収アンケート数 89人)

	回答数	割合
とても良い	74人	83.2%
良い	12人	13.5%
普通	2人	2.2%
あまり良くない	—人	—
良くない	—人	—
(記入無し)	1人	1.1%
計	89人	100%

オ 企画展関連イベント等

(ア) 並木功×油井一人 ギャラリートーク

- ・開催日時 9月17日(土) 11:40～12:40
- ・参加人数 35人

(イ) アンデスの民族楽器体験ワークショップ

- ・開催日時 10月15日(土) (2講座開催)
- <10:00～11:30>
- ・参加人数 8人
- <14:00～15:30>
- ・参加人数 4人

(ウ) フォルクローレギャラリーコンサート

- ・開催日時 10月22日(土) (2公演開催)
- <10:30～11:30>
- ・参加人数 23人
- <14:00～15:00>
- ・参加人数 23人

(エ) 並木功 初心者 色紙講座

- ・開催日時 10月29日(土)～10月30日(日) 13:30～16:30
- ・参加人数 3人

(6) その他の開催イベント等

ア スタッフによる展覧会ガイド

- ・開催日時 5月7日(土) 13:00~13:45
- ・参加人数 9人
- ・開催日時 8月13日(土) 14:00~14:45
- ・参加人数 3人
- ・開催日時 9月24日(土) 14:00~15:00
- ・参加人数 1人
- ・開催日時 3月25日(土) 10:30~11:30
- ・参加人数 3人

イ 第18回佐久市児童生徒写生大会

- ・開催日時 10月8日(土) 8:30~15:00
- ・会場 佐久市立近代美術館・駒場公園・茨城牧場長野支場
- ・参加人数 23人

ウ 公募 第37回 佐久平の美術展(再掲)

- (ア) 会期 1月7日(土)~1月29日(日) 開館日数 20日
- (イ) 主管 佐久平の美術展実行委員会
- (ウ) 審査員 ・近藤昌美(画家・審査長)
・岡村桂三郎(日本画家)・袴田京太郎(彫刻家)
- (エ) 展示作品数 82点(入選72点、審査員5点、実行委員5点)
- (オ) 観覧者数 799人(令和3年度797人)
- (カ) 応募状況

部 門	平面部門	立体造形部門	計
応募点数	64点	8点	72点
うち入選点数	64点	8点	72点
うち入賞点数	8点	6点	14点

※内訳

一般71人(平面64点・立体7点)、20歳未満1人(平面0点・立体1点)
入賞作品内訳 最優秀賞1点、優秀賞3点、奨励賞6点、新人賞4点

(キ) 授賞式

- ・開催日時 1月14日(土) 14:00~14:45
- ・会場 佐久市立近代美術館 視聴覚室

(ク) 作品鑑賞会

①受賞作品を中心に

- ・開催日時 1月14日(土) 14:45~15:30
- ・参加人数 44人
- ・講師 近藤昌美(画家・審査長)

②入選作品を中心に

- ・開催日時 1月15日(日) 14:00~15:15
- ・参加人数 32人
- ・講師 岡村桂三郎(日本画家)

エ 日向裕・綾美術コンクール ギャラリートーク

- ・開催日時 2月18日(土) 10:45~12:00
- ・参加人数 30人

オ まちじゅう美術館 (近代美術館以外での展示)

・展示場所及び点数

浅間総合病院3点・シルバーランドきしの2点・コスモホール1点

・会期 通年 (年1回展示替え)

カ 月替わりコレクション紹介

インターネットで収蔵美術品を楽しめるよう、毎月1点 (計12点) の収蔵美術品の写真をホームページで公開

キ 第20回佐久市立近代美術館友の会作品展 (佐久市立近代美術館友の会事業)

・会期 2月16日 (木) ~2月23日 (木)

(7) 収蔵美術品修復事業

ア 修復作品 横山操「雪原」

イ 修復費用 3,642,100円

内、クラウドファンディング型ふるさと納税寄附金 (13件/募集期間9/30~12/31) 1,185,000円を充当

令和6年度以降の事業に関する方針（案）について

1 方針（案）

美術文化振興のため、収蔵する美術品の保存管理を行い次世代に継承し、いつでも地域住民が美術鑑賞できるように展覧会等事業を行う。

地域住民が美術に親しみ、美術に関心を高める機会とするため、公募展・講演会・講習会等の事業を行う。

2 企画展について

(1) 佐久地域の作家に関する展覧会

概要：佐久地域出身で活躍中の作家を調査、選出し、展覧会を計画
2～3人のグループ展も検討

開催時期：未定

(2) 書に関する展覧会

概要：佐久市出身の書家やその周辺の書家の展覧会

3 その他の事業について

(1) 収蔵美術資料の点検・修復

(2) 佐久市立近代美術館のDX（デジタルトランスフォーメーション）

- ・収蔵美術資料情報のデジタル化（資料写真のデジタル化を含む）
- ・収蔵美術資料情報のデジタルデータベースシステムによる管理
- ・収蔵美術資料情報のデジタルアーカイブなど、だれでもデジタル情報を利用できるシステム構築の検討

佐久市立近代美術館のビジョン（目指す美術館像と今後の課題）

第26回ICOM（国際博物館会議）で更新された博物館の定義
 「博物館は、有形及び無形の遺産を研究、収集、保存、解釈、展示する、社会のための非営利の常設機関である。博物館は一般に公開され、誰もが利用できる、包摂的であって、多様性と持続可能性を育む。倫理的かつ専門性をもち、コミュニケーションを図り、コミュニティの参加とともに博物館は活動し、教育、愉しみ、省察と知識共有のための様々な経験を提供する。」
 (ICOM日本委員会による和訳)

博物館法（定義）【令和4年4月改正 令和5年4月施行】

第2条 この法律において「博物館」とは、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管（育成を含む。以下同じ。）し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関（社会教育法による公民館及び図書館法（昭和25年法律第118号）による図書館を除く。）のうち、次章の規定による登録を受けたものをいう。

佐久市教育振興基本計画（素案）より

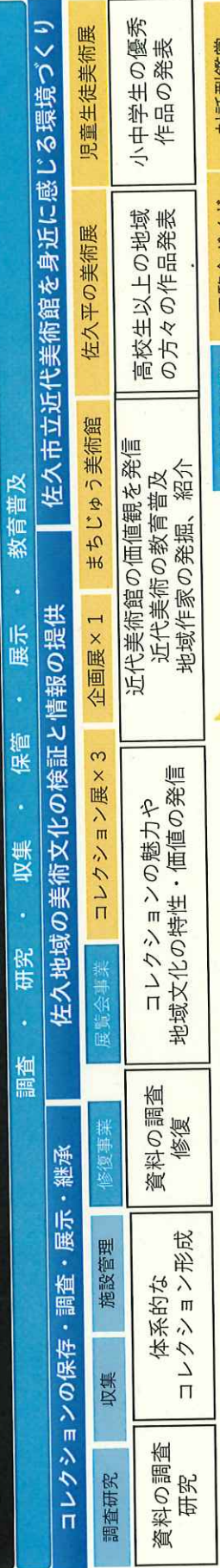
生涯にわたり主体的・創造的に学び、生きる力を育む人づくり、まちづくり

自ら考え、夢と志をもって、ともに未来を拓く子ども 生涯にわたり学び、互いに支え合い輝き続ける市民

佐久市立近代美術館

佐久市立近代美術館条例
 第1条 博物館法（昭和26年法律第285条）の規定に基づき、美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、もって市民文化の振興に寄与するため、近代美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

豊かな人間性を育み文化の創造に資するため、美術への親しみと理解を促進し芸術文化の振興を図る。体系的で多様な美術文化と美術品を未来に継承する。



調査・収集・修復・研究の成果を展覧会や教育普及活動に活かす

- 懸案事項**
- 1 美術館基本理念の明文化と公表
 - 2 令和6年度以降の中長期方針策定
 - 3 収蔵庫の増設、施設の大規模修繕
 - 4 学校と連携した図画工作・美術の教育支援
 - 5 10代から30代の市民の来館促進
 - 6 リピーター増加に向けた創意工夫（鑑賞や制作の楽しさを伝える）

現在進行中

- 資料画像のデジタル保存（準備中）
- 登録博物館への再登録（準備中）
- 学芸業務従事者数の適正化（検討中）



対話型鑑賞 報告

令和5年度コレクション展「ゆるふわ 面白アートの世界へようこそ」関連イベントとして、対話型鑑賞による「絵を見ておはなし 鑑賞ツアー」を6月3日（土）、6月17日（土）に計2回開催した。

1. 絵を見ておはなし 鑑賞ツアー（1）講演会「対話型鑑賞を知ろう」

長野県立美術館 学芸専門員・青山氏による講演会（30分程）の後、同美術館職員3人（青山氏を含む）をファシリテーターに3グループに分かれて鑑賞ツアー（1時間30分程）を開催した。

開催日時 令和5年6月3日（土）14：00～16：00

参加人数 21名（内、一般参加者17名、県美職員4名※広報担当1名含む）

対象 中学生以上～大人まで

講師（ファシリテーター） 長野県立美術館 学芸専門員

青山由貴枝、山下樹里、柄沢初音 計3名



講演会の様子



鑑賞ツアー（1）の様子

2. 絵を見ておはなし 鑑賞ツアー（2）

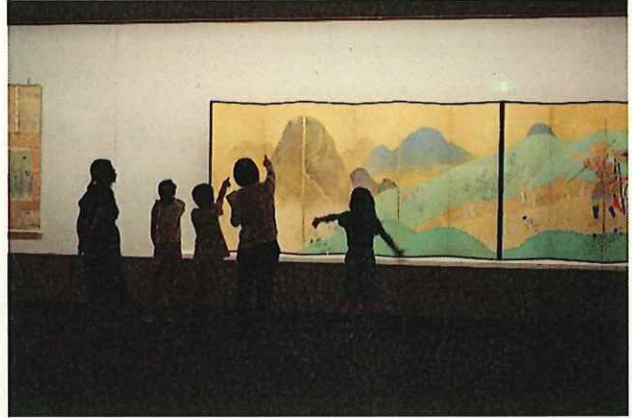
佐久市立近代美術館職員をファシリテーターに、子ども向け鑑賞ツアー（1時間程）を開催した。

開催日時 令和5年6月17日（土）10：30～11：30

参加人数 6名（内、小学生3名、保護者3名）

対象 小学生以下の子どもとその保護者

ファシリテーター 佐久市立近代美術館職員 由井はる奈



鑑賞ツアー（2）の様子

○アンケート結果（別添、「観覧者アンケート集計」参照）

・企画評価の項目では、鑑賞ツアー（1）講演会が「とても良い」82.4%、「良い」17.6%、鑑賞ツアー（2）が「とても良い」75.0%、「良い」25.0%だった。両日とも、「普通」、「あまり良くない」、「良くない」の回答はなく、参加者の満足度が高い

・居住地の項目では、鑑賞ツアー（1）講演会では「長野県内（佐久市外）」64.7%と最も高く、次に「佐久市内」5.9%、「日本国内（長野県外）」5.9%だった。鑑賞ツアー（2）では「佐久市内」100%だった。なお、当館の利用頻度では、「今回が初めて」が鑑賞ツアー（1）講演会で58.8%、鑑賞ツアー（2）では66.7%だった。半数以上がこの企画をきっかけに初めて来館している

【補足】

○対話型鑑賞とは

「対話型鑑賞」（VTS：Visual Thinking Strategies）は、1980年代半ばにアメリカのニューヨーク近代美術館（MoMA）で開発された鑑賞法。参加者は美術の予備知識なしに作品を見て感じた思いを互いに共有し、対話を通じて鑑賞を深める。「対話型鑑賞」でのコミュニケーションによって、想像力や考える力、伝える力、話を聞く力を伸ばすことができるといわれており、近年は学校教育やビジネスシーンでも導入されている。

○ファシリテーターとは

話し合いの参加者の合意形成・相互理解を実現するために支援する人のこと。進行しながら参加者に発言を促したり、話の流れをまとめるなどの役割を担う。

佐久市立近代美術館 「絵を見ておはなし 鑑賞ツアー」 (1)

講演会「対話型鑑賞鑑賞を知ろう」アンケート集計

令和5年6月7日

集計期間	2023/6/3	～	2023/6/3
#REF!	期間中観覧者数		21人
	回収アンケート数		17人分
	アンケート回収率		80.9%

項目		回答数	項目内比率	項目		回答数	項目内比率
1 企画評価	とても良い	14	82.4%	見 想 感 意 6 居住地	記入あり	15	88.2%
	良い	3	17.6%		記入無し	2	11.8%
	普通	—	—		佐久市内	1	5.9%
	あまり良くない	—	—		長野県内(佐久市外)	11	64.7%
	良くない	—	—		日本国内(長野県外)	1	5.9%
	記入無し	—	—		その他	—	—
度 2 当館利用頻	1年に3回以上	5	29.4%	7 性別	記入無し	4	23.5%
	1年に1～2回程度	—	—		男性	4	23.5%
	数年に1回程度	2	11.8%		女性	9	52.9%
	今回が初めて	10	58.8%		無回答	—	—
	記入無し	—	—		記入無し	4	23.5%
3 当館情報入手先	公園内の看板	—	—	8 年齢	9歳以下	—	—
	ポスター・チラシ	5	25.0%		10代	2	11.8%
	佐久市広報紙	2	10.0%		20代	3	17.6%
	インターネット	3	15.0%		30代	—	—
	SNS	—	—		40代	3	17.6%
	新聞・雑誌	—	—		50代	2	11.8%
	テレビ・ラジオ	—	—		60代	2	11.8%
	知人からの紹介	6	30.0%		70代	—	—
	その他 ()	4	20.0%		80歳以上	1	5.9%
	記入無し	—	—		記入無し	4	23.5%
	た を 4 作 持 興 品 つ 味	記入あり	15		88.2%		
記入無し		2	11.8%				

「絵を見ておはなし 鑑賞ツアー」(1) 講演会「対話型鑑賞鑑賞を知ろう」				
日付	No.	3当館情報入手先	居住/性別/年代	
1	2023/06/03	5	県美プログラムでお知らせいただいた。	長野県/女性/20代
2	2023/06/03	7	県美からのお知らせメール	長野県/女性/50代
3	2023/06/03	9	長野県美の学芸員より	記入無/記入無/記入無し
4	2023/06/03	16	県美AC (アートコミュニケーター) メンバーなので。	記入無/記入無/記入無し
日付	No.	4興味を持った作品	居住/性別/年代	
1	2023/06/03	1	鑑賞の楽しさを教えていただきました。	記入無/記入無/記入無し
2	2023/06/03	2	すべて見ていないので。 妙見詣は色がきれい。	長野県/男性/40代
3	2023/06/03	3	音がでると知れたこと。(青木亨平《談笑する妻たち》)	記入無/記入無/記入無し
4	2023/06/03	4	池中なんとか。3Fにあったキモおもしろいやつ。 (小松 均《池中曼荼羅》)	佐久市/女性/50代
5	2023/06/03	5	3Fの「潮風」少し前まで住んでいた瀬戸内の風景を思い出したため。自分が感じた「日常と非日常の共存」が作品から感じられ、なつかしくもさみしくも感じた。	長野県/女性/20代
6	2023/06/03	7	“談笑する妻たち”音を鳴らすと鳴らさないのでは作品の印象がまったくちがった。	長野県/女性/50代
7	2023/06/03	8	池中曼荼羅	長野県/女性/60代
8	2023/06/03	9	潮風	記入無/記入無/記入無し
9	2023/06/03	10	妙見詣	長野県/女性/10代
10	2023/06/03	11	モンゴルの野	長野県/女性/10代
11	2023/06/03	12	微香?	長野県/女性/20代
12	2023/06/03	13	談笑する妻たち	長野県/男性/40代
13	2023/06/03	14	これからじっくりと見たいと思います。	長野県/男性/60代
14	2023/06/03	15	「談笑する妻たち」…「池中まんだら」	日本国/女性/40代
15	2023/06/03	16	バラエティに富んだコレクション楽しかったです。特に、動物を描いた、形作ったものがおもしろかったです。	記入無/記入無/記入無し

「絵を見ておはなし 鑑賞ツアー」(1) 講演会「対話型鑑賞鑑賞を知ろう」				
日付	No.	5感想・意見	居住/性別/年代	
1	2023/06/03	1	鑑賞の自由さ、おもしろさ。これからはもっと楽しく見ようと思います。	記入無/記入無/記入無し
2	2023/06/03	2	対話型は良いと思う。	長野県/男性/40代
3	2023/06/03	3	一つの作品を時間をかけて見る。見方を教えて下さって、有難いです。凄く楽しかったです。	記入無/記入無/記入無し
4	2023/06/03	4	時間が足りないくらいおもしろかったです。あのきもち悪さが好きなので、いろいろな人と話せておもしろかった。このような企画をもっとお願いします。	佐久市/女性/50代
5	2023/06/03	5	自分と違う世代の方と話すことで面白く感じました！知識がなくても楽しめるし、受け入れてもらえるのが良い所だなと思いました。ありがとうございました！楽しかったです。	長野県/女性/20代
6	2023/06/03	6	初体験でしたが楽しい鑑賞方法でした。	長野県/女性/80歳以上
7	2023/06/03	7	とても楽しい企画なので、またやってほしいです!!	長野県/女性/50代
8	2023/06/03	10	あっという間に時間が過ぎました。しゃべりながら美術館をまわる経験は大人数ではあまりなかったので、貴重な時間になりました。今回鑑賞した作品以外にも気になる作品がたくさんあったので機会があればまた来たいです。今度はもっと長い時間みることができたら…と思います。	長野県/女性/10代
9	2023/06/03	11	今回、はじめて鑑賞ツアーに参加して、作品を見てじっくり考えながら、色々な方とおはなしができました。自分では気づけなかった点や、想像した場面とは異なる見方を知る機会となりました。とても楽しかったです。またやってみたいと思いました。	長野県/女性/10代
10	2023/06/03	12	・どの作品もとても見ていて楽しく、作品を鑑賞することができました。 ・作品数も多く、まんぞくしました。初めて、佐久市の美術館に来たのですが、また来てみたいと思いました。	長野県/女性/20代
11	2023/06/03	13	楽しかったです。	長野県/男性/40代
12	2023/06/03	14	なやみます。	長野県/男性/60代
13	2023/06/03	15	初対面の方とコミュニケーションを取りながら作品をじっくり鑑賞するというとても刺激的で楽しい企画でした！鑑賞した作品を絶対忘れないと思いました。	日本国/女性/40代
14	2023/06/03	16	複数で1つの作品を観ることがとても楽しかったです。時間が許せば何分でも見ていただけますね。控え目な方も、最後の方はしゃべってくれて楽しかったです。	記入無/記入無/記入無し
15	2023/06/03	17	対話型鑑賞は初めて参加しました。美術館は一人で行くことが多いので、頭の中で一人ごとをずっと言っていることがよくあります。他人の意見を聴くことで、自分では発見できなかったことを知れるのはしんせんだと感じています。また、自分のひとりごとを言うことによって同じ見方を理解してくれる人もいるとも思いました。一人で鑑賞するとは異なった新しい鑑賞であると考えています。他の美術館でもあればいいな一と思ったりしました。	長野県/男性/20代

集計期間 **2023/6/17** ~ **2023/6/17**

企画参加者数	6人(内、子ども3人、大人3人)
回収アンケート数	3人分
アンケート回収率	100%(1家族1枚)

コレクション展「ゆるふわ 面白アートの世界へようこそ」

項目		回答数	項目内比率	項目		回答数	項目内比率
1 企画評価	とても良い	3	75.0%	5 感想・意見	記入あり	3	100.0%
	良い	1	25.0%		記入無し	—	—
	普通	—	—	6 居住地	佐久市内	3	100.0%
	あまり良くない	—	—		長野県内(佐久市外)	—	—
	良くない	—	—		日本国内(長野県外)	—	—
	記入無し	—	—		その他	—	—
2 当館利用頻度	1年に3回以上	1	33.3%	7 性別	記入無し	—	—
	1年に1~2回程度	—	—		男性	1	33.3%
	数年に1回程度	—	—		女性	2	66.7%
	今回が初めて	2	66.7%		無回答	—	—
	記入無し	—	—		記入無し	—	—
3 当館情報入手先	公園内の看板	—	—	8 年齢	9歳以下	2	66.7%
	ポスター・チラシ	1	33.3%		10代	1	33.3%
	佐久市広報紙	—	—		20代	—	—
	インターネット	—	—		30代	—	—
	SNS	—	—		40代	—	—
	新聞・雑誌	—	—		50代	—	—
	テレビ・ラジオ	—	—		60代	—	—
	知人からの紹介	2	66.7%		70代	—	—
	その他()	—	—		80歳以上	—	—
	記入無し	—	—		記入無し	—	—
4 たを4 作持興 品つ味	記入あり	3	100.0%				
	記入無し	—	—				

「絵を見ておはなし 鑑賞ツアー」(2)				
	日付	No.	4興味を持った作品	居住/性別/年代
1	2023/06/17	1	ちちゅうまんだら	佐久市/女性/9歳以下
2	2023/06/17	2	オウム返し、妙見詣	佐久市/女性/10代
3	2023/06/17	3	オウムがえし	佐久市/男性/9歳以下
	日付	No.	5感想・意見	居住/性別/年代
1	2023/06/17	1	みんなと、さくひんをみて、おはなしするのが、たのしかった。	佐久市/女性/9歳以下
2	2023/06/17	2	カバのしっぽが切れてておもしろかった！また来たい！ほかの絵ももっと見たい。	佐久市/男性/9歳以下
3	2023/06/17	3	ゆっくり回れた。絵がおもしろかった 作品についてその場所で話をすることの楽しさが体験できた。	佐久市/男性/9歳以下 、保護者